

低価格・短工期で住まいの耐震強度を向上!

レスキューームで 揺るがない安心を

HKM（大田区西嶺町、小見山典久代表取締役、03・6411・0861、<http://www.hk-management.jp/>）は、「ビル管理事業」「リフォーム事業」「耐震工事業（レスキュー事業）」「屋上緑化事業」を行っている。

「住まいに関する身近な相談相手として地域の方々から必要とされる存在になりたい」という想いから同社を設立、常にお客様の立場になって考え、「お客様が納得して満足していただける作業」「喜んでいただけの作業」をモットーにしている。

中でも、現在は耐震工事業（レスキュー事業）に対する関心が高く、お客様からのお問い合わせが増加しており、注力している事業である。

小見山社長は、起業当時、お客様に喜んでいただけたものはないかと考えていたところ、『レスキューーム』という耐震工法に巡り合った。阪神淡路大震災を基に開発された、直下型地震に対応した耐震工法である。東京都のホー

「耐震工事はさまざまな工法がありますが、このレスキューームは、今お住まいの建物のうちのたつた1部屋に特殊な鉄骨の枠組みを組み込む耐震工法です。建て替えや引越し不要で、お住まいにななりながら1～2週間の短期間で仕上がります。また、1部屋をレスキューームにすることで、その部屋はもちろん、建物全体の耐震強度が増加し震度7以上の搖れにも耐え得る地震シェルターが出来上がり、災害時には避難場所へと早変わりします。絶対壊れない」と断言でき、お客様に喜んでもらえる商品は、この工法以外ないと確信しました。歴史的にみていざれ東京にも直下型地震が起ころる確率は高いと言われております。今後も一人でも多くの方に喜んでいただけるよう、この商品を伝え続けていきたいと思います」と、社長はレスキュー事業への想いを熱く語る。



一部屋に鉄筋を組み込むことで強い住まいに変身させる



小見山社長（右）

HKM